

原市場聖書教会

NO. 859

週 報

年間聖句

20, しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。

21, キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。

ピリピ3章20～21節



2021. 9. 19

主 日 礼 拝

2021年 9月 19日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：勝山幸子姉
受付：本多祐子姉

祈	り		司	会	者
今月の賛美		「あなたがすべて」	—		同
使徒信条			—		同
主の祈り			—		同
賛美		聖歌475番「主イエスのみそばに」	—		同
献金			—		同
感謝の祈り					勝山幸子姉
聖書朗読		創世記21章22節～34節	司	会	者
説教		「アビメレクから見たアブラハム」			若村和仁師
黙祷			—		同
賛美		聖歌496番「主と主のことばに」	—		同
頌栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—		同
祝祷					若村和仁師
後奏					奏楽者
報告			司	会	者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「アビメレクから見たアブラハム」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

創世記21章22節～34節

22, そのころ、アビメレクとその軍の長ピコルがアブラハムに言った。「あなたが何をしても、神はあなたとともにおられます。

23, それで今、ここで神によって私に誓ってください。私と私の子孫を裏切らないと。そして、私があなたに示した誠意にふさわしく、私にも、またあなたが寄留しているこの土地に対しても、誠意を示してください。」

24, アブラハムは「私は誓います」と言った。

25, それから、アブラハムは、アビメレクのしもべたちが奪い取った井戸のことで、アビメレクに抗議した。

26, アビメレクは答えた。「だれがそのようなことをしたのかわかりませんでした。それに、あなたも私に告げなかったし、私も今日まで聞いたことがありませんでした。」

27, そこでアブラハムは羊と牛を取って、アビメレクに与えた。こうして二人は契約を結んだ。

28, アブラハムは、羊の群れから、七匹の雌の子羊を別にしておいた。

29, アビメレクはアブラハムに言った。「今、あなたが別にしたこの七匹の雌の子羊は、何のためのものですか。」

30, アブラハムは言った。「私がこの井戸を掘ったという証拠になるように、七匹の雌の子羊を私の手から受け取ってください。」

31, それゆえ、その場所はベエル・シェバと呼ばれた。彼ら二人がそこで誓ったからである。

32, 彼らはベエル・シェバで契約を結んだ。アビメレクと、その軍の長ピコルは立って、ペリシテ人の地に帰って行った。

33, アブラハムはベエル・シェバに一本のタマリスクの木を植え、そこで永遠の神、主の御名を呼び求めた。

34, アブラハムは長い間、ペリシテ人の地に寄留した。

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2021年9月17日御言葉

ヨハネの手紙 第一 2章10～11節

10, 自分の兄弟を愛している人は光の中にとどまり、その人のうちにはつまずきがありません。

11, しかし、自分の兄弟を憎んでいる人は闇の中にいて、闇の中を歩み、自分がどこへ行くのかが分かりません。闇が目が見えなくしたからです。
聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より引用。

●自分の兄弟を愛している人とは、実際の血のつながりの兄弟だけではありません。神の家族である隣人のことを指しています。私たちが隣人を愛せない時（大切にできない時）は私たちのうちにはつまずきがあると語られています。

人が心の奥底に憎しみを持っている状態は闇の中を歩んでいる状態だと語られています。自分がどこへ行くのかが分からなくなってしまうのです。それはなぜか？憎しみというものがその人の心の目が見えなくしてしまい、憎しみのせいで神様の恵みも見えなくさせ、どんどん負の連鎖に入っていく、憎しみに憎しみを重ねていく結果となってしまうのです。憎しみにとらわれている人は、気が付けば周りから憎まれる存在へと変わってってしまうのです。この負の連鎖を止めることができるのはイエスキリストの十字架の愛なのです。この神の愛の表れであるキリストの愛にとどまること（愛されていることを信じること）からスタートするならば、光が照らされ、自分の行くべき道がはっきり見えるようになってくるのです。私たちは、神様の愛にとどまり光照らされ、間違った道に気づける者でありたいです。憎しみという闇の中を歩み自分がどこへ行くのかが分からなくなってしまう、自分で自分を傷つけてしまい、また更には、隣人をも傷つけてしまうことがないようにしたいものです。

今日も神様に愛されていることを信じて歩めるよう祈ります。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の対策を継続いたします。

- 1, 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
- 2, 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
- 3, 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
- 4, 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

● 9 月以降の平日集会予定

★9月のこひつじタイム、赤毛のアンはコロナの感染拡大に伴いお休みいたします。
様子を見て再開をご報告いたします。

● 130 周年記念大会自宅にてオンライン参加が難しい方のために、教会の礼拝堂にて中継をおつなげいたします。ご希望の方は牧師までお声掛けください。

● 本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。
お時間のある方ご自由にお交わり下さい。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・9月23日（木） 宣教 130 周年記念大会 （場所：zoom）
- ・9月21, 22, 24日（火水金） あまやどり （場所：高麗聖書教会）

本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

次週礼拝（9月26日〈日〉）

司 会：本多崇兄
 聖 書：創世記22章1節～24節
 説 教：「信仰を試されたアブラハム」若村和仁師
 奏 楽：本多こずえ姉
 讃 美：今月の賛美「あなたがすべて」
 聖歌508、聖歌236、聖歌383
 受 付：本多節子姉 献金感謝祈祷：渡辺めぐみ姉

先週の各集会出席者数

			子供	男性	女性	合計
9月12日(日)	教会学校ハレルヤキッズ		3人			3人
	礼 拝		3+0人	3+3人	7+6人	22 (13+9)人
			(※上記「礼拝堂+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝		お休みいたしました。			
9月15日(水)	祈 り 会		どなたも来られませんでした。			

集会案内

9月22日(水)	祈 り 会	10:30 ~ 12:00
9月26日(日)	ハレルヤキッズ	9:30 ~ 10:15
	礼 拝	10:30 ~ 12:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

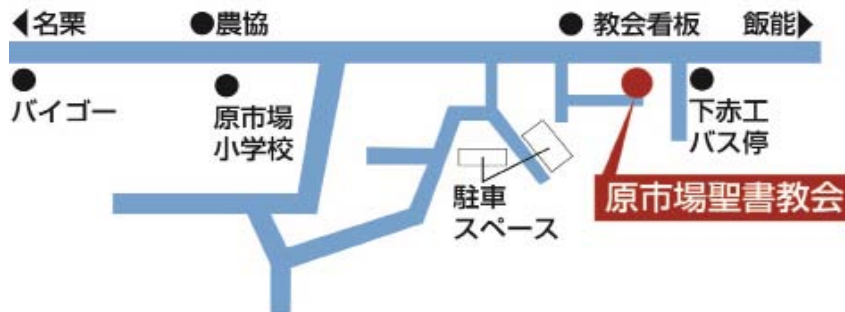
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁